乙島っ子

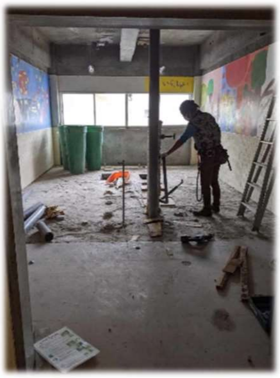
令和３年度　ＮＯ．２２
令和３年　９月　１日　倉敷市立乙島小学校

「夏休み」を振り返り…

いよいよ､長かった夏休みも終わり，２学期が始まりました。今年も､とうとう新型コロナウイルスの感染は収まらず…というよりは，むしろ，「まん延防止等重点措置」の適用が行われ，「どうにかならないものか！」と，声にならない声で訴えたいような毎日ではないでしょうか。学校としましても，先日，市教委から出された通知を受け，２学期の教育活動について，数々の制限を余儀なくされる中，何とか児童の学びを止めないよう，知恵と工夫でこれら困難を乗り越えていきたいと思います。いいお知恵をご提供いただけましたら幸いです。

一方，パラリンピックのまっただ中ではありますが，７月下旬から８月上旬にかけて行われましたオリンピックには元気をもらった方も多いのではないかと思います。コロナ禍という困難な状況にあっても，真剣に打ち込む人間の姿は，見る者を感動させ，熱くさせます。人の生き様のすばらしさを感じます。

さて，右の写真は何を示していると思いますか。夏休みから，実は，学校も，「お盆抜き」に真剣に働かれた人たちによって大きく変わろうとしています。



廊下にせり出す木製のドア。開けると…

３階の仮設トイレ

先の写真，実は，北校舎１階のトイレ…正確には，トイレが「あったところ」の写真です。文書等ではお知らせしていましたが，本年度は，夏休みを皮切りに年をまたぎ１月下旬の完成を目指して「北校舎全トイレの大改修」が行われています。左の写真のようにトイレを壁でふさぎ，便器から何から一切撤去…。工事中は，２階の児童は南校舎のトイレ等を使いますが，３階の児童は，右の写真のように，児童会室に作られた仮設トイレを使います。

「では，１階の児童はどうするの？」という声が聞こえてきそうですが，ご安心あれ…。廊下から北の外側に抜けられるドアを開け，普段，運動場で遊ぶなどしている児童が利用する外トイレを，「屋根付き」「全便器洋式化」にして対応します。

しかも，ドアはパステルカラー，壁は，校務の先生の力を借り，ギリシャの壁を彷彿とさせる白塗りで「安心」を提供いたします…。

外通路は屋根付き

男子はブルー，女子はピンク…ＨＰで見てね

材料は使用済みの机

また，これまでの運動場利用者のために，これも校務の先生手づくりの「靴箱」を設置しています。これからは，この外トイレ，上履きの児童が利用するようになるため，運動場利用者は，靴箱の前で下靴を脱ぎ，スリッパに履き替えて中に入るようになります。いよいよ始まった２学期…学校も児童を受け入れる準備，万端です。